

- 1 校 訓 「自主自律」
- 2 学校教育目標 「気づき 考え 実行する 心豊かな生徒」
- 3 めざす生徒像 自ら学ぶ生徒 自らを磨く生徒 自ら鍛える生徒
- 4 めざす学校像 生徒が生き生きと活動し、地域に愛され信頼され期待される学校
- 5 経営方針 「教育が一人前の社会人をつくる」家庭や地域の願いに応える  
「守・破・離」の寺尾中三カ年教育

(1) 「教育が一人前の社会人をつくる」ことを認識し、家庭や地域の願いに応え、地域に愛され信頼され期待される学校づくりに努める。

\* 寺尾中学校の特色を生かした教育活動で家庭・地域とともに生徒一人一人を育てる

\* 「守・破・離」の「寺尾中三カ年教育」で社会人になるための基礎づくりをする  
基礎固めの1年生「守」寺尾中の伝統である“型・形”を継承する段階

自主自律の2年生「破」守りと、新しい考えや工夫を加え、発展させる段階

集大成の最高学年3年生「離」寺尾中生として自尊感情を身に付け、自己実現する段階

Point 「洗心無言清掃」12年目の取り組みを寺尾中学校の要とする

(2) 生徒一人一人の活躍の場を意図的計画的に設定し、一人一人が集団の一員としての自覚を高め、満足感や充実感を味わえる教育活動の展開に努める。

\* 生徒一人一人のよいところを見つけ、1日10人以上の生徒を褒める

Point スキル教育の充実と計画的な実施により生徒一人一人の成長の場をつくる

(3) 全教職員の協力と創意で、活気あふれる学校づくりに努める。

\* 「P3Challenge 寺尾」として常に前向きに協力することで、地域に愛され信頼

され期待される学校を目指し、課題解決にChallengeし続け、切磋琢磨する教職員

「Pride 誇り」 「Passion 情熱」 「Prospects 期待」

\* 教職員一人一人が指導力を身に付け、力を発揮できる場づくり

Point 報告・連絡・相談・共通理解・共通行動でベクトルをつなげる

(4) 社会の変化に対応し、「今」を大切に取り組み前進し続ける学校づくりに努める。

\* 「今」必要なことを見極める力、変わらない勇気、変える勇気

Point 子供の変化、成長に合わせた指導「不易流行」

初期対応の前の0次対応が重要  
率先垂範、師弟同行

} 寺尾中学校の全教職員で  
一人一人の寺尾中生を育てる

## 本年度の重点

- 1 **防災教育** 学校・家庭・地域との連携の充実  
文科省委託「学校安全総合支援事業」による防災教育の研究
  - 2 **授業改善** 学力の向上  
主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実
  - 3 **生徒理解** 豊かな心の育成と望ましい集団づくり  
ソーシャル・スキルトレーニングの計画的な実施による人間関係作り
  - 4 **洗心無言清掃** 特色ある教育活動の推進  
12年目の取り組みのさらなる充実
- ◎ 教職員事故〇の確実な実施【継続中】

## 具体的な施策 ☆今年度の重点ポイント☆

- 1 **防災教育** 学校・家庭・地域との連携の充実  
ア 「教育が一人前の社会人をつくる」学校・家庭・地域との連携協力による健全育成  
イ 文科省委託「学校安全総合支援事業」による防災教育の研究推進  
ウ 防災に関わるマニュアル改訂  
エ 接続小学校3校との連携による防災教育 夏季合同研修
  - 2 **授業改善** 学力の向上  
ア 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実と学力の向上  
イ 一人一研究による授業実践 学校指導訪問  
ウ 単位時間ごとの指導と評価の一体の確実な実施  
エ 「てらりんぴっく」「家庭学習ノート」による基礎学力の定着
  - 3 **生徒理解** 豊かな心の育成と望ましい集団づくり  
ア スキル学習による望ましい人間関係づくり2年目  
イ 道徳教育による生き方を考え、実践する生徒の育成  
ウ 特別支援教育の視点による一人一人の教育的ニーズに応じた支援の充実  
エ 「心のアンケート」による情報の共有と生徒理解、支援  
オ Q-Uの実施、検証による生徒理解、支援
  - 4 **洗心無言清掃等** 特色ある教育活動の推進  
ア 「洗心無言清掃」の進化・発展  
\*マニュアル改訂、教職員研修  
イ 「朝読書」10分  
\*始業前に着席し、読書開始  
\*教職員も全員で実施  
ウ 率先垂範・師弟同行の「洗心無言清掃」「朝読書」
- ◎ 教職員事故〇の確実な実施  
ア 倫理確立活動の充実  
イ 当事者意識の醸成  
\*教職員事故〇を最重要課題の一つととらえ、常に当事者意識をもち、教職員事故防止に向けた毎日の声掛け、研修の実施